

データカタログ作成要綱

2024. 10. 1

共用推進委員会/データ構造化委員会

第1条（目的）

本要綱は、データの適切な管理及び共有に対するデータセット全体の品質向上に資することを目的とし、併せて「DOI付与に関するARIM内規」に基づく一貫性のある基準を満たすために、データカタログの作成に関する事項を定める。

第2条（書誌情報項目）

書誌情報項目は、統合イノベーション戦略推進会議の「公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方」（令和3年4月27日）における「別紙メタデータの共通項目」に準拠するものとする。

第3条（データカタログの記載要件）

1 次のデータカタログの項目が記載されていること。

データセット名：Monochromated EELS of NiO

課題名：Monochromated EELS of NiO

データセット登録者（所属機関）：MATSUNAMI, Shigeyuki (NIMS)
KIMOTO, Koji (NIMS)

課題番号：JPMXP1222NM1004
実施機関：物質・材料研究機構

[ダイレクトIN](#)
[カートIN](#)

要約

EELS装置の較正に用いられるNiOのスペクトル。モノクロメーターを使用。
Standard EEL spectra of a NiO thin film, which is one of standard specimens for calibrating energy.



1 / 2

木本浩司ほか「物質・材料研究のための透過電子顕微鏡」講談社
(2020). ISBN 978-4065203866

キーワード・タグ

重要技術領域（主）：[量子・電子制御により革新的な機能を発現するマテリアル](#)
[マテリアルの高度循環のための技術](#)

重要技術領域（副）：[次世代ナノスケールマテリアル](#)

横断技術領域：[計測・分析](#)

マテリアルインデックス：[無機系材料・物質群](#) [エレクトロセラミクス](#)

キーワードタグ：[TEM](#) [EELS](#)

データメトリックス

ページビュー：210
ダウンロード数：221

データインデックス

 <https://doi.org/10.1038/nature06352>

登録日：2023.10.27
エンバゴ解除日：2025.03.31
データセットID：
21836235-a5d6-46d0-b7ab-475dc3c4fd5a
データタイトル数：4
ファイル数：20
ファイルサイズ：82.02MB

装置・プロセス

[NIM-402：炭原子分析電子顕微鏡](#)

成果発表・成果利用

論文・プロシーディング：
Koji Kimoto, Element-selective imaging of atomic columns in a crystal using STEM and EELS, *Nature*, 450, 702-704(2007).
DOI:
<https://doi.org/10.1038/nature06352>

データカタログの構成図

(ア) **データセット名**：データセット名は日本語で 50 文字程度以内（英語の場合は 100 文字程度以内）とし、データセットの内容に適した適切なタイトルであること。なお、課題名と同一である必要はなく、データセットの公開後にデータセット名を変更することも認められる。

(イ) **利用課題名**：利用課題申請時の課題名と一致していること。

(ウ) **データセット登録者**：利用課題申請者であり、DICE アカウントにおいて氏名及び組織名が正確に記載されていること。記載に不備がある場合は、各機関から当該利用者へに通知し、修正を依頼すること。

(エ) **課題番号**：JPMXP12 から始まる番号とすること。

(オ) **データの説明（要約）**：データセットの内容が理解できる日本語の場合は 200 文字以上（英語の場合は 400 文字以上）の説明文及び代表図が添えられていること。当該内容は、既に提出されている利用報告書の要約でも差し支えない。

(カ) **キーワード・タグ**：各機関によって適切な「重要技術領域」、「横断技術領域」、「マテリアルインデックス」が付与されていること。これらのタグの付与は、データポータルサイトの管理画面で行うものとする。

2 記載要件の確認および未記入項目がある場合の補記、またはデータ登録者への追記依頼は、当該データセットのエンバゴ解除後に各機関が行うものとする。

3 各機関は、データ登録者に対し、記載要件を満たすための適切な指導を行うものとする。

4 データカタログの不足にかかる記載と編集は、RDE における当該データカタログに関連するデータセットのエンバゴ解除後、ハブ機関及び該当するスポーク機関が連携して実施するものとする。

第 4 条（RDE におけるデータセットの要件）

1 データカタログの作成対象となる RDE におけるデータセットには、試料名の他、材料が適切に同定できる情報（組成式、化学式、分子式、化合物名等）が記載されていること。

2 利用課題の目的に沿った適切なデータ（ファイル）が RDE に登録されていること。

参考：統合イノベーション戦略推進会議のメタデータの共通項目と ARIM の対応

	項目	必須／任意	備考	ARIM-RDE での対応	対応項目
1	資金配分機関情報	必須（公募型の研究資金による研究活動の場合）	公募型の研究資金を配分した資金配分機関（府省含む）の英語略称。 公募型の研究資金以外の場合は記入不要	（該当せず）	—
2	e-Rad の課題番号	必須（公募型の研究資金による研究活動の場合）	公募型の研究資金の場合は、e-Rad に登録した課題番号 公募型の研究資金以外の場合は記入不要	対応	各課題に対して JPMXP12 の ARIM の課題番号を付与
3	プロジェクト名	必須（公募型の研究資金による研究活動の場合）	プロジェクトの研究代表者が統括する研究開発の範囲の名称 公式な名称がない場合は、研究者の所属機関のルールに従って入力	対応	ARIM 事業用のリポジトリ
4	データ No.	必須	データを一意に特定するための番号。 公募型の研究資金を配分した資金配分機関が付与。公募型の研究資金以外の場合はデータ管理機関（項目 14）が付与	対応	「データセット ID」
5	データの名称	必須	学会資料、報告資料、測定結果などの中身の分からない名称は避ける	対応	「課題名」、「データセット名」の 2 つ。
6	掲載日・掲載更新日	必須	メタデータの掲載日・掲載更新日	対応	「登録日」
7	データの説明	必須	端的かつ中身の分かる内容を記載	対応	「要約」として、100 文字以上の内容を示す記述および代表図。
8	データの分野	必須（公募型の研究資金による研究活動の場合）	e-Rad の研究分野（主分野）。e-Rad との連携により、自動入力される予定。	（該当せず）	—
9	データ種別	必須	研究データ基盤システム上では、通常は「データセット」を標準とするが、データの特性に応じて「データセット」以外の種別を選択可能	対応	全てが「データセット」の前提
10	概略データ量	任意	1GB 未満、1GB 以上 10GB 未満、10GB 以上 100GB 未満、100GB 以上等の区分により記載	対応	「ファイルサイズ」
11	管理対象データの利	必須	無償／有償、ライセンス情報、その他	対応	有償ライセンス方式が前

	活用・提供方針		条件（引用の仕方等）等を記載		提
	アクセス権	必須	公開／共有／非共有・非公開／公開期間猶予から選択	対応	公開猶予方式
	公開予定日	必須	公開期間猶予を選択した場合、公開予定日を記載	対応	「エンバーゴ期間終了日」
12	リポジトリ情報	必須	現在のリポジトリ情報、あるいはプロジェクト後のリポジトリ情報。リポジトリ URL 任意 情報があれば記載	対応	RDE のリンク情報あり
13	データ作成者	任意	データを生み出した研究者の名前	対応	RDE では当該記録を保持
	データ作成者の e-Rad 研究者番号	任意	データ作成者の e-Rad の研究者番号	未対応	—
14	データ管理機関	必須	データを管理する研究開発を行う機関の e-Rad に登録された法人名	対応	「提供機関」としてデータ一覧
15	データ管理者	任意	データ管理機関の担当者の名前	対応	「データセット管理者」
	データ管理者の e-Rad 研究者番号	任意	管理者の e-Rad の研究者番号。e-Rad 研究者番号がない管理者は記入不要、ある場合は必須	未対応	—
16	連絡先	必須	データ管理者の所属機関の住所や電話番号、メールアドレス等	対応	DICE アカウントとも連動